

「ジョーのある町・尼崎」 観光まちづくりの未来を考える

2020年度
日本観光研究学会
関西支部
地区懇話会

— 働くまちに加えて、訪れたい、そして、住みたい魅力あるまちへ —

日本観光研究学会関西支部は、毎年度、地方自治体と連携し、地域の観光について語り合う地区懇話会を開催しています。2020年度は、尼崎市の協力のもとで開催することになりました。

尼崎市では、2019年3月に、精密な図面をもとにして、企業家や市民の寄付などを財源として、平成最後のお城として「尼崎城」が再建され、寺町や商店街等も含む阪神尼崎エリアの観光まちづくり化が進みつつあります。

この機会に尼崎の観光の魅力や未来について語り合いたいと思いますので、奮ってご参加ください。

● と き：2021年 **3月6日（土）**

申込〆切
2月28日

● ところ：(第3部シンポジウム)

シンポジウム会場：尼崎市立歴史博物館3F 講座室

阪神尼崎駅・南東徒歩10分（尼崎市南城内10-2）

（第1部は午前の市内見学）

● **第1部：市内見学(エクスカーション)**9:30~11:30

頃 ○集合：9:30に阪神尼崎駅北側・あまがさき観光案内所前。○募集定員：20名。阪神尼崎周辺の主要な魅力資源を見学します。解説付きです。○参加費：無料。ただし、施設入場料は各自でお支払いください。○コース：あまがさき観光案内所→①尼崎レンガ倉庫→②尼崎城（施設内見学）→③櫻井神社→④寺町（本興寺～大覚寺～長遠寺）→⑤尼崎えびす神社→⑥商店街周辺で解散。※午後のシンポジウムに出席される方は各自昼食（当日、おすすめの店の紹介あり）

● **第2部(歴史博物館見学)**13:00~13:45 ○集合：13:00に歴史博物館 玄関。○募集定員：

20名。尼崎の古代から近世、近代、現代までの歴史を学芸員の方に解説いただきます。○参加費：無料。

● **第3部(シンポジウム)**14:00~16:15 ○開場：13:30より歴史博物館3F

○募集定員：30名。○参加費：無料。

○基調講演 **尼崎市 稲村 和美氏**

○パネルディスカッション<パネラー>

太田垣 亘世氏（尼崎えびす神社 宮司）

松山 大輔氏（阪神電気鉄道（株）沿線価値創造推進室部長）

若狭 健作氏（尼崎南部再生研究室）

高村 陽子氏（一般社団法人あまがさき観光局 事業部長）

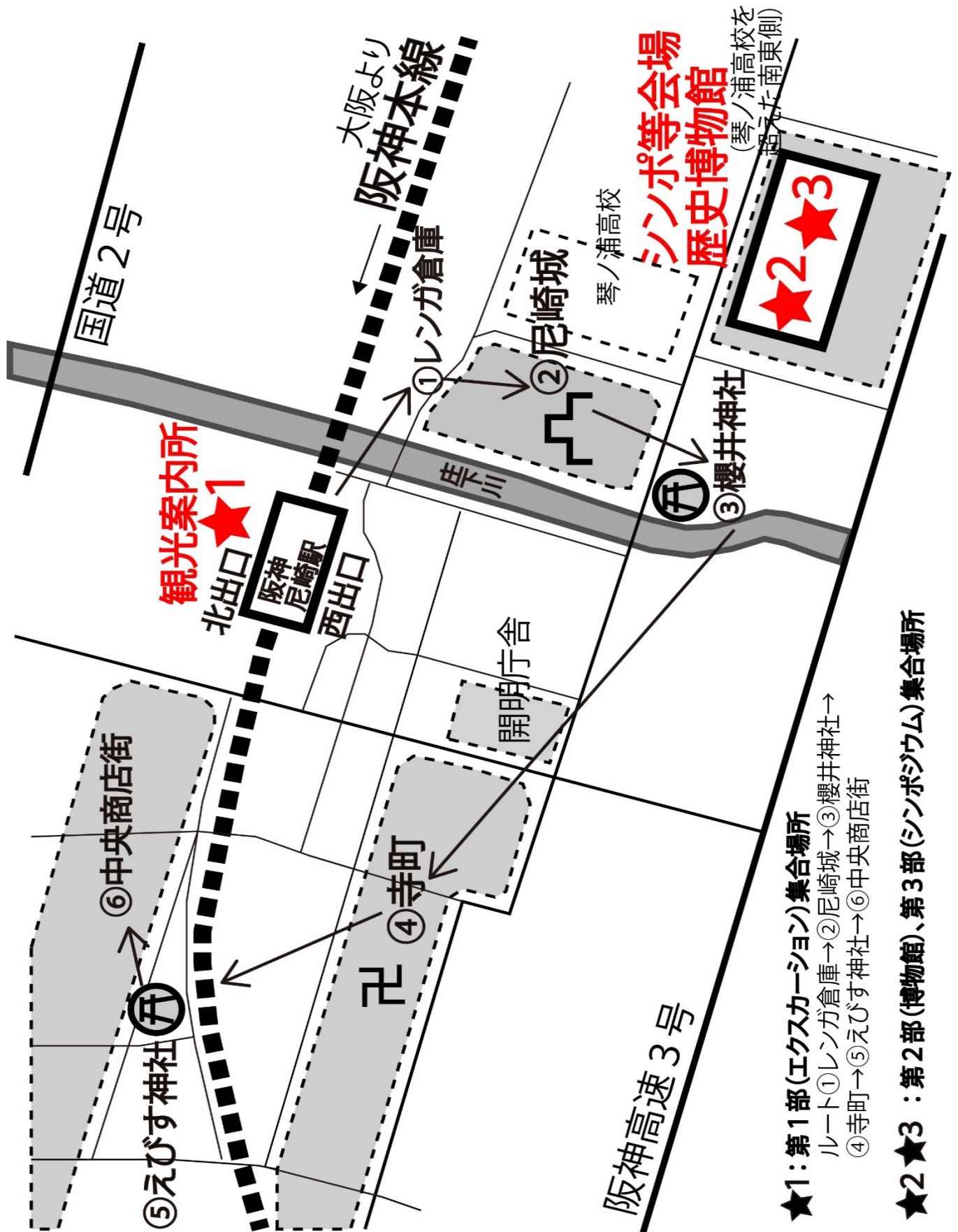
<コーディネーター> **小長谷 一之**（日本観光研究学会関西支部長、大阪市立大学大学院教授）



★新型コロナウイルス対策について、①会場は、席の間隔を空けるなど、密集・密接を避け、できるだけ換気を行います。また、受付で手指のアルコール消毒と検温を行います。ご協力をお願いいたします。②来場者へのお願いとして、当日はマスク着用をお願いします。体調がすぐれない場合は、参加をご遠慮ください。

主催：日本観光研究学会関西支部 共催：尼崎市・一般社団法人あまがさき観光局

お申込み方法は裏面を参照



★1: 第1部(エキスカージョン)集合場所

ルート①レンガ倉庫→②尼崎城→③櫻井神社→
④寺町→⑤えびす神社→⑥中央商店街

★2★3 : 第2部(博物館)、第3部(シンポジウム)集合場所

【お申し込み方法】・以下の学会ホームページ（観光力ホームページ）のお知らせを読み、指定のグーグルフォームからお申込みください。（先着順となります）

申し込み先：<http://www.kankoryoku.jp/wn.cgi?1611295625>

・ 〆切：2021年2月28日（日）

・ 問い合わせ先：日本観光研究学会関西支部事務局 gakkai@kankoryoku.jp

※なお、新型コロナウイルス感染症の状況次第では、第1部：市内見学と、第2部：歴史博物館見学は中止し、第3部：シンポジウムはオンライン開催になる場合もあります。2月25日（木）に最終判断し、変更がある場合は、メールでご連絡いたします。あらかじめご了解お願いいたします。